

くちびるに歌を

おんせい じまく えいが じょうえい
音声ガイドと字幕がついたバリアフリー映画で上映します。

さんか
どなたでもご参加いただけます。

にちじ ねん がつ 日 日
日時：2017年7月9日（日曜日）

じ ぶんかいし じ じょうけつ
13時30分開始（13時より受付）

かいじょう おおさか ぶり つちゅうおう としよかん
会場：大阪府立中央図書館 ライティホール

ていいん めい さんか ひむりょう じぜんもうしこみせい
定員：200名 参加費無料（事前申込制）

うけつけ しかいしんこう しゅわつうやく はいち
受付・司会進行に手話通訳を配置します。

ようやくひっき しゅわつうやく じき くるまいすりよう えき そうげい
要約筆記・手話通訳・磁気ループ・車椅子利用・駅からの送迎など、

はいりよ ひつよう かた がつ か かようび れんらく
配慮が必要な方は7月4日（火曜日）までにご連絡ください。

あらすじ

ながさきけん りとう ごとうれつとう りんじきょうし こきょう ちゅうがっこう ふにん がしわぎ あらがき かたく
長崎県の離島・五島列島。臨時教師として故郷の中学校に赴任したピアニストの柏木（新垣）は、頑
にピアノを弾かない中、嫌々合唱部の顧問になる。コンクールの課題曲は、『手紙 ～拝啓 十五の君へ～』。

かしわぎ ぶいん か ねんご じぶん てがみ あか せいと なや
柏木は、部員たちに書かせた 15年後の自分への手紙をきっかけに、明るくふるまう生徒たちが、それぞれ悩み
を抱え、みんながひとつになる合唱に救いを求めていることを知る…

せだい ゆうき かんどう あた げんだいばん にじゅうし ひとみ かんどうさく
あらゆる世代に勇気と感動を与える、現代版「二十四の瞳」ともいえる感動作！

げんさく なかたえいいち うた しょうがくかんかん せいさくねん ねん じょうえいじかん じかん ふん
原作／中田永一『くちびるに歌を』（小学館刊）制作年／2015年 上映時間／2時間12分

しゅつえん あらがき ゆい に はじ やく た きむらふみの きりたにけんた
出演／新垣結衣（『リーガルハイ』『逃げるは恥だが役に立つ』） 木村文乃 桐谷健太

きょうりよく すみともしょうじ
協力：住友商事

おおさか ぶり つちゅうおう としよかん してい かんりしゃ はせこう おおさか きょうりつ
大阪府立中央図書館／指定管理者 長谷工・大阪共立・TRC グループ共催